

シリーズ“私の風景誌”より V
(2002年～2005年)
My Record of the Scenery—Series V
(Wood Works—Sculpture)

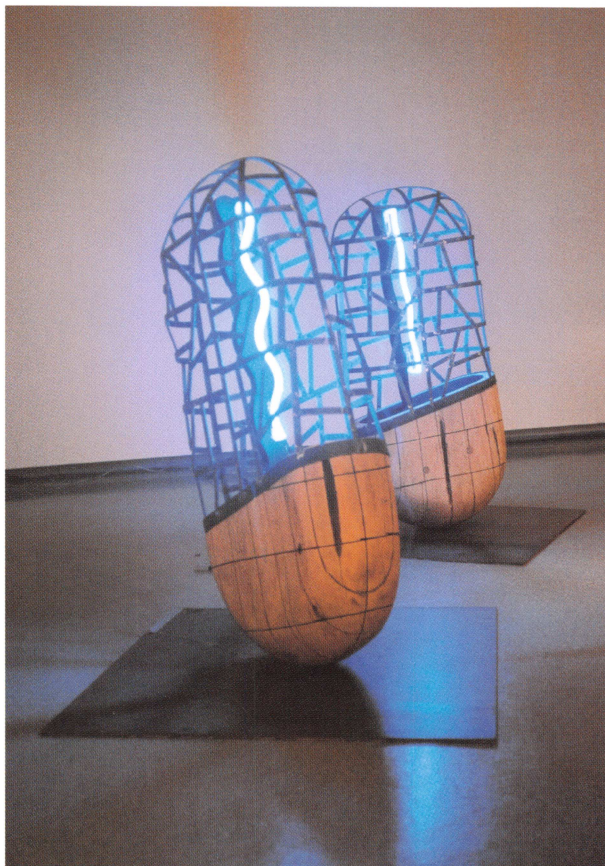
坪井勝人
Katsuhito Tsuboi

原風景への回帰

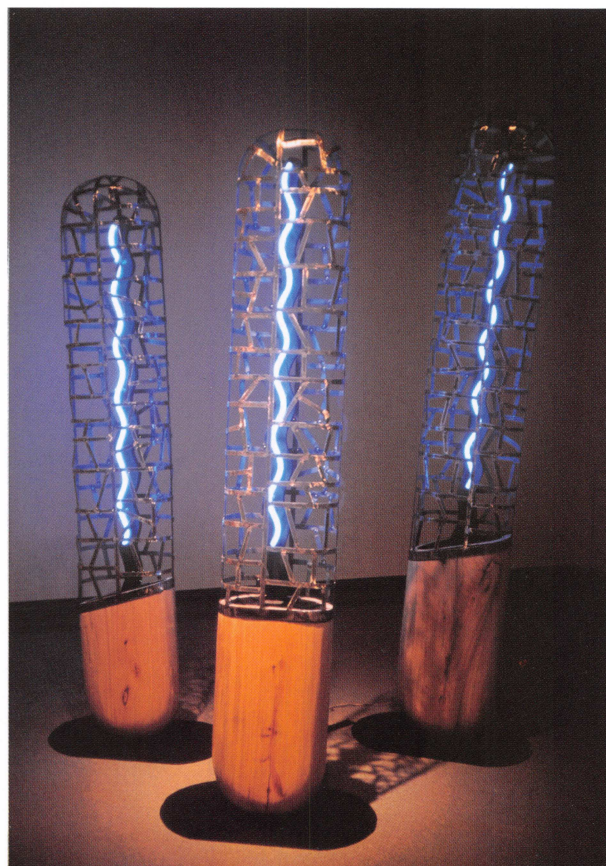
私は「形」と「空間」の関係を造形の基本として追求している。また、「言葉」と「もの」の認識についても、常に造形表現に対して意識している。
バルクソンは「イメージとは視覚像の退化したものである」などと云っているが、私としては心象的原風景としての東洋的な視覚性や思考など、共有された風景イメージの世界「景」についての造形表現と、その原風景的な周辺を旅してみたいと思うのです。



「黒い胚珠」2002
3点組 H2400・W1600・D1200・楠・鉄・ネオン管



「黒い胚珠」2003
2点組 H1200・W1000・D2000・楠・鉄・ネオン管



「黒い胚珠」2002
3点組・H2400・W1600・D1200・楠・鉄・ネオン管



天空の座「月に雲」2005
H1600・W900・D950・楠



天空の座「雨」2005
H1600・W850・D950・楠



「光葉」2004
7本組 H2100・W4000・D5000・楠・ネオン管

大地の譜

野辺を歩くことによって再認識する風景。四季の変化や生活空間など、日本的秩序の中で「無用の用なる美」を発見すること。そして、大地から受ける多くのイメージを表象し、造形活動を通して変容してゆく風景をこころに写しとる。

また、「空海の風景」にある「境」を求め、自分を囲う自我領域について覚醒してゆく私の存在を知ること。



「大地の譜」 2005
7本組 H2500・W3000・D3000・楠



大地の譜「乾風」2005
H1600・W1900・D600・楠



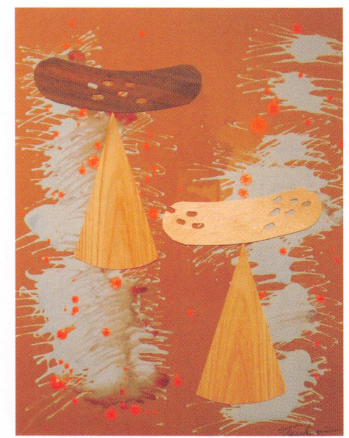
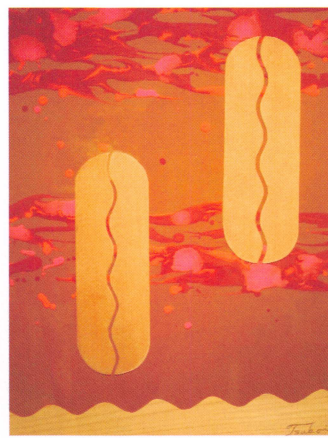
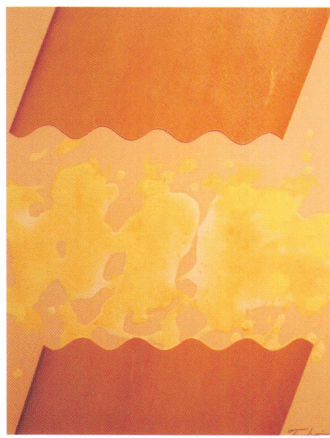
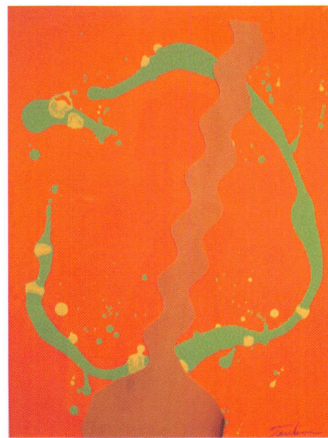
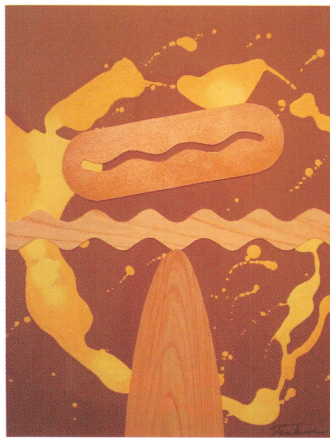
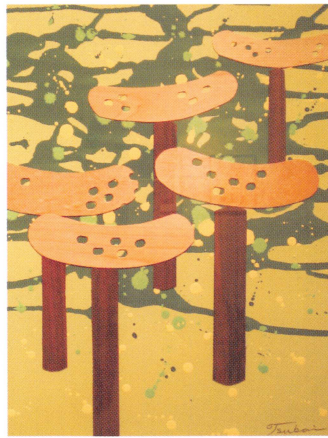
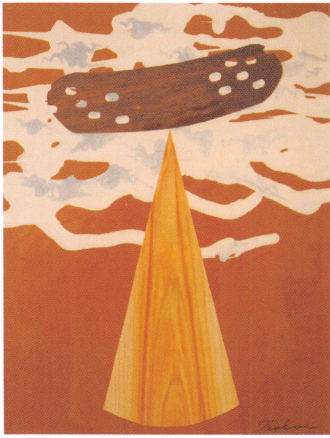
大地の譜「陽炎」2005
H2100・W1200・D500・楠



大地の譜「地炎」2005
H300・W200・D200・ブロンズ



2本組 大地の譜「地空」2005
1本サイズ H2500・W800・D600



「私の風景誌」より1月～12月 コラージュ・ミクストメディア
各 H400×W300